児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和 5年 2月 9日　　集計数　34　　事業所名:たっち

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	出来る限り児童の活動に必要なスペースを確保し、運営しています。	・人数が多くなっていて動きもあるので気になる　・狭いと感じる はい82%、どちらともいえない15% いいえ3%	今後もスペースの有効活用に努めます。
	2	職員の適切な配置	指定基準以上の職員を配置しています。また、保護者との懇談等で、職員の専門性について説明する機会を設けています。	・専門性について個人差を感じる ・子供はよく見て聞いているので先生同士の指導はできれば子供の見ていないところでしてほしい。 はい97%、どちらともいえない3%	今後も継続していきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	目的に応じてフロアのレイアウトを考え安全な導線を確保しています。	はい82%、どちらともいえない12%、 わからない6%	今後も継続していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	使用した教材・設備等のアルコール消毒、オゾン空気清浄器・加湿器を導入して、安全・清潔を保っています。	・人数が多くなっていて動きもあるので気になる はい85%、どちらともいえない9% わからない6%	今後も継続していきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日職員全員でミーティングを行っています。		今後も継続していきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っておりません。		今後 必要に応じて実施を検討します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	毎月施設内での勉強会、研修の参加を行っています。		今後も継続していきます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者面談(電話も含め)実施し、子どもの課題や保護者のニーズを確認、分析し計画を作成しています。	・SSTの取り組みを嫌がる傾向にあり、不安です。本人にとって課題が難解なのかルールに従えない特性ゆえなのか、わかりかねる はい100%	今後も継続していきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じて、個別・集団活動を実施しています。		今後も継続していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援に必要な項目、具体的な支援内容を記載しています。		今後も継続していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員全員が支援計画書を確認しています。具体的な支援が出来るように、児童別に支援実施ノートを作成して職員全員が確認しています。	・（わからない）まだ利用が短いため、わかりません はい88%、どちらともいえない3% わからない3%	今後も継続していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当の職員が主体的な立案者となり、全職員の意見、利用者の現在の状態等確認して立案しています。	・（わからない）まだ利用が短いため、わかりません はい88%、どちらともいえない3% わからない9%	今後も継続していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・長期休暇などのサービス提供時間に応じて、支援を行っている。長期休暇は、こども達の特別感を大切にしたプログラムを組み、支援を行っています。		今後も継続していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員全体で様々な意見を出し合い、活動プログラムを構成している。特に、学校休業日には、外出や季節行事を取り入れています。		今後も継続していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日開始前に職員全員でミーティングを行い支援内容や役割分担の確認をしています。		今後も継続していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日終了後に職員全員で振り返りを行い、情報の共有化を図っています。		今後も継続していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の支援内容や様子を個々の記録として残して、支援の検証・改善の継続実施に取り入れています。		今後も継続していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月ごとに保護者面談をした結果を踏まえ、支援計画の見直しを行っています。		今後も継続していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	保護者からの依頼や担当の方からの提案があれば積極的に参加しています。		今後も継続していきます。
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在のところ、該当者なし。		
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在のところ、該当者なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	年度代わりに、就学先等への情報共有、連携関係を作る関わりを持っています。		今後も継続していきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在のところ、該当者なし。		今後も継続していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	可能な限り参加しています。		参加できる機会を増やせるように努めます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在、行っておりません。	・（わからない）まだ利用が短いため、その機会に遭遇していません ・障害のない子供との交流の機会について聞いたことがなく、わかりません はい29%、どちらともいえない3%、いいえ6%、わからない62%	コロナ感染対策を行い、適切なタイミングになった際に活動を行っていきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現在、行っておりません。		コロナ感染状況などを見て、開催を検討していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	施設の見学時や契約時に重要事項を丁寧に説明し同意を得ています。	はい97%、どちらともいえない3%	今後も継続していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画を丁寧に説明し、同意を得て交付しています。	はい100%	今後も継続していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	実施しています。	はい88%、どちらともいえない3%、 わからない9%	実施しておりますが、ご存じない保護者もおられるので、定期的な広報をしながら周知徹底をし、継続していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	保護者のお迎え時に、本日の様子を担当のスタッフから個別面談にて伝えている。	・一回抜けたことがあった はい100%	今後も継続していきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて、時間を設け懇談や電話等で相談に応じています。	・（わかない）利用したところのため はい94%、わからない6%	今後も継続していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	7月に親子イベントとして海釣りをしました。	・保護者同士は挨拶程度の付き合いです ・（わからない）まだ利用が短いため不明です はい35%、どちらともいえない6%、 いいえ9%、わからない50%	親子イベントを計画しています。コロナ感染対策を行い、保護者同士の連携支援を行っていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	転送電話にて、迅速な対応ができるようにしています。苦情があった場合は速やかに直接お話する、もしくは電話、メールにて対応するようにしています。	はい59%、どちらともいえない12% わからない29%	今後も継続していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳に記載、配布物の作成、メールで行っています。	はい94%、どちらともいえない3% わからない3%	今後も継続していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	予定は都度、配布物を作成してお知らせしています。ホームページや二か月ごとに発行する『コスモ通信』で活動状況を掲載するようにしています。	はい88%、どちらともいえない9%、わからない3%	引き続き、配布物、ホームページの利用を充実させていくと同時に、定期刊行紙（コスモタイムズ）を発行いたします。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の書類は、鍵つきの書庫で保管し、外部にもちださないように徹底しています。	はい94%、わからない6%	職員に対する教育を徹底し、個人情報の保護に努めると共に、契約時に保護者への説明を強化していきます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成し、緊急時の対策に取り組んでいます。	はい85%、どちらともいえない9% わからない6%	マニュアルは作成し配布はしておりますが、保護者への活用ガイドなど、配布後のフォローを定期的に行います。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	地震発生に備えた避難訓練を1月、火災発生に備えた避難訓練を7月に実施しました。今後も毎年定期的に行います。	はい71%、どちらともいえない9% わからない20%	引き続き、保護者への避難訓練実施予告を行い、実施報告も行っていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	ミーティングにおいて虐待防止についての職員研修を行っています。		定期的な実施に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に必ず保護者の方へ説明し同意を得ています。		今後も継続していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りにて、アレルギーの有無を確認しています。		今後も継続していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例は、ファイリングして全職員で共有しています。		今後も継続していきます。